

## 第3回専門部会における意見への対応一覧(人が輝くいばらきづくり)

政策・施策	主な意見	対応
(1)いばらきを担う たくましい人づくり		
学力の向上と個性を伸ばす教育の推進	・幼保連携だけでなく、小中、中高の連携・接続も必要	・政策(1)施策 の取組6に位置付けました。
豊かな心と健やかな体をはぐくみ 自立した人を育てる教育の推進	・読書活動が重要であり、図書館の充実を入れるべき	・読書活動については政策(1)施策 取組5に、図書館の充実については政策(2)施策 取組2に位置付けました。
県民に信頼される魅力ある学校 づくり	・地域運営学校(コミュニティスクール)の検討が必要 ・情報活用能力を高める教育について充実した記述をすべき ・情報を使いこなすための授業内容の充実、教師の資質向上が必要	・地域運営学校については、検討課題とします。 ・情報活用能力の育成、授業の充実、指導力強化については政策(1)施策 の取組5に位置付けました。
高等教育機関と地域の連携の促進		
誰もが職業や地域で活かせる能力 の向上		
国際社会で活躍する人材の育成	・英語での読み聞かせやALTの資質向上が必要 ・子どもに英語の必要性を教えられるようにすべき	・語学力の向上に関する意見として捉え、政策(1)施策 の取組1に位置付けました。
科学技術創造立国を担う高度な 人材の育成		
多様な高度人材の育成	・「高度な産業人材の育成」ではなく「高度な産業を担う人材の育成」ではないか ・芸術やスポーツの高度人材を入れるべき	・施策名については、産業に限らないものとししました。 ・芸術関係・スポーツ関係人材については政策(1)施策 の取組6、取組7に位置付けました。
(2)豊かな人間性をはぐくむ 地域づくり	・「住みよいいばらきづくり」の「コミュニティづくり」と重複する内容を入れていくべき	・NPO等の団体の活動しやすい環境づくりについては住みよいに、NPO等に参加する人の資質向上等については人が輝くに位置付け、双方の視点からコミュニティづくりに取り組む方向性を示しました。
家庭・地域社会の教育力の向上	・「家庭の教育力の向上」を施策名に入れるべき	・施策名に「家庭」を追加しました。
生涯を通して生きる喜びを味わえる 環境づくり		
歴史・芸術・文化の薫り高い地域 づくり		
(3)互いに認め合い支え合う 社会づくり	・「社会意識づくり」ということではないか ・世代間交流を支援する言葉をテーマに出した方がよい	・政策名には「意識づくり」の意味が含まれていると判断し、明記はしませんでした。 ・政策展開の基本方向は網羅的な記述とするため、政策(3)においては対象別に施策を整理しました。なお、世代間交流については、政策(2)施策 取組3に位置付けました。
一人ひとりが尊重される社会づくり	・子どもの人権を入れるべき	・人権尊重の理念や人権擁護については、対象を子どもに限定せずに政策(3)施策 に網羅的に位置付けました。また、児童虐待が発生した際の対応については、住みよいいばらきづくりの政策(2)施策 取組3に位置付けました。
個性と能力が発揮できる男女共同 参画の推進		
青少年・若者の自立と社会参加 への支援	・ネット上のいじめ対策は、「一人ひとりが尊重される社会づくり」に移すべき	・政策(3)施策 の取組6に位置付け場所を変更しました。
高齢者がいきいきと暮らせる社会 づくり		
障害者の自立と社会参加の促進		
多文化共生を実現する相互理解の 促進		